

美術科 学習の手引き（シラバス）

1 美術科で身に付けたい力（目標）

高麗中学校の教育目標を達成するために、美術科では「生きる力」の育成を目指して、一人一人のよさや可能性を伸ばし、意欲的に学ぶことのできる、美術が大好きな生徒を育てます。

○＜中学校美術の学習を通して育てたい力＞

創造的な技能を育てます。	発想・構想の能力を育てます。	美術への 関心・意欲・態度 鑑賞の能力を育てます。
表現の基礎的スキルを身に付け、多様な表現方法を創意工夫して美しく表現します。	感じる心や想像する力を働かせて、心豊かで創造的な表現の構想をします。	美術のよさや美しさに関心をもち、楽しく、自ら進んで美術の活動に取り組み、美術が好きになります。自然や美術作品のよさや美しさを感じ取り、味わったりして、理解や見方を広げます。

2 学校での学習の進め方

○＜主な学習活動＞

表現	自然や身近なものを観察したり想像したりして構成し、絵や立体に表現します。絵や立体に表現するための表現方法の基礎的なスキルを学びます。目的や意図に応じて創意工夫し、飾るものや使うものをつくり出します。伝えたい内容を効果的で美しく表現し伝達・交流します。
鑑賞	様々な美術と出会い親しみ、幅広く味わう活動を行います。自然や生活の中にある様々なものから美術のよさを理解します。

表現及び鑑賞の幅広い活動を通して

＜表現：描いたり、作ったりして表す活動＞

＜鑑賞：自然や生活、美術作品などにふれる活動＞

◎美術のよさや楽しさを味わいます。

◎美術が好きになります。

◎感じる心を豊かにします。

◎美術の基礎的な能力を伸ばします。

◎豊かな情操を養います。

◇美術の授業の約束◇

一つ間違えれば大きな怪我や事故につながりますから道具は安全に正しく使いましょう。人の道具の貸借禁止。時間内に仕上がるように集中しよう。提出物は必ず出し、提出期限を守ろう。おしゃべりをしない。話しかけて迷惑をかけない。一人でぶつぶつ言わない。必要以外出歩かない。忘れ物をしないように気をつけて下さい。

◇各自用意するもの◇

- ・小学校からの絵の具セット（おさがり、もらいもの可）他校の兄弟と共有の場合貸し出し致します。
- ・作るものの写真や切り抜き、本・雑誌など。もともになる原画や彫刻刀など授業が始まる前の週に伝えますので準備しましょう。

以上を守って楽しく想像と創造の世界に繰り出そう！

3 評価の観点・方法

(1) 知識技能

対象や事象を捉える造形的な視点について理解している。表現方法を創意工夫し、創造的に表している。道具の知識や正しい使い方、立体的な造形能力、デッサンや絵画などでの表現力や技術力など

(2) 思考・判断・表現

造形的な良さや美しさ、表現の意図と工夫、美術の働きなどについて考えるとともに、主題を生み出し豊かに発想し構想を練ったり、美術や美術文化に対する見方や感じ方を深めたりしている。

独創的で豊かな発想。表現や素材の創意工夫。作品を作り上げていくためのイメージ作りなど。

(3) 主体的に取り組む態度

美術の創造活動の喜びを味わい主体的に表現および鑑賞の幅広い学習活動に取り組もうとしている。授業に向かう態度、持ち物や準備忘れ物など。人や作品に対する思いやりや言動、知識や技術を楽しく身につけようとしたり、発揮しようとしたりしている。

4 授業の年間計画

第1学年（45時間）

4月
オリエンテーション
鉛筆削り グラデーション
手のデッサン 顔のデッサン

5月～6月
レタリング
私の名前の一文字で自己紹介

7月
アクリル絵の具に親しむ

9月～10月
模刻（そっくりアート）

11月～12月
鑑賞 レオナルド・ダ・ヴィンチ

1月～3月
木工か金工

第2学年（35時間）

4月
鉛筆デッサン

5月～7月
木版画

9月～12月
デッサン
扇絵に学ぶ日本の伝統美

1月～3月
有名絵画模写
支持体作り
下地塗り
グリザイユ下絵
グレースと白色浮出
仕上げ

作家についてのレポート

第3学年（35時間）

4月
デッサン（シンメトリー）

5月～6月
幾何学着彩

7月
自画像スケッチ

9月
静物着彩

10月～12月
篆刻
デザインを考える
彫る（石彫）

12月
3学期の準備

1月～2月
はがき箱
レポート課題